

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状

・新子安: 大型マンションが多く、子育て世代が多い地区。歴史ある「なべの会」による、一人暮らし高齢者を対象にした食事が有名。子どもが多いことから、将来のまちの姿を皆で共有しながら、多世代交流や、ご近所同士の見守り、支え合いの推進。新しい住民とのつながり作り、地域活動情報の発信方法の検討が重要。

・入江: 交通の便が良く単身者が多い地区。防災意識が高く、災害時要援護者支援の仕組みも整っている。「隣人との絆と連携」を合言葉にサロンなど住民同士の支えあいが充実している。かなーちえのサテライトが出来ることから子育て世代を巻き込んだ地域活動や多世代交流の場づくりが重要。

・子安通1丁目: 古くから漁業が行われ、今は屋形船や釣り船、アナゴ漁が有名で、レトロな街並みからTVのロケーションや、写真家が風景撮影を目的に訪れている。防災への意識が強く住民同士の繋がりが強い。高齢化が進む一方、ワンルームマンションも増え、地区の住環境も変化し、担い手不足が課題。住民が集まって活動する場が少なく、場作りも重要。

・浦島丘: 高台にあり、坂や階段昇降が必要な所が多い地区。人口、面積とも小規模な地区であるが、防災・減災体制の強化や誰も見守り、支え合える仕組み作りの為、挨拶や声掛けで繋がりを強化している。子どもから高齢者まで誰もがつながり合うまちとして、多世代交流の機会や集いの場作りが重要。

神奈川: 17町会あり、区内で一番の町会数となる。宿場があったことから、歴史のある寺や神社が多く、祭りなどの行事を大切にしている。「神奈川地区支え合いチーム」があり、地域の見守り体制が構築されている。交通の便が良く、公共施設も多い為、マンション数が多い。子育て世代が多い反面、戸建ての多い地区は高齢化が進んでいる。これまで行われてきた活動と若い世代の力のつながりが重要。

今後の方向性

ケアプラザの担当エリアが東西に細長く、遠方の地域の方はケアプラザに来所するのが困難である。それぞれのエリアに支援が行き届くように、多機関、多職種連携を図り、出張講座等地域支援を行っていく。全てのエリアで担い手不足や多世代交流の場づくり、つながり作りが必要と思われ、ケアプラザは高齢者の施設と認識されていることが多く、子どもや障がい児・者に対しても、相談窓口であることを周知する必要がある。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	月に1度行う地区支援グループ会議での情報を各職種で共有する。 地域に出向いて社会資源の再調査を行い、「生活お役立ちマップ」を更新し、地域住民に配架し共有する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	様々な場(会議、立ち話、自主事業、貸館利用時、地域行事や会合)でニーズ把握すると共に、担い手を実際の取り組みに繋げていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	令和3年度協議体として立ち上がった、「子安台買い物支援プロジェクト」の買い物支援バスを安定して継続できるよう協力し、運営主体が地域住民になっていくよう支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域のサロン等に参加し、地域課題やニーズの把握を継続する。コロナ禍が続く中、様々な介護予防、啓発活動を考え提供していく。サロンや通いの場は活動が継続できるよう、感染対策等を助言していく。 通いの場同士の横のつながりを構築し、課題の共有の場として、昨年度開催できなかった「通いの場交流会」を秋頃に開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャーと民生委員児童委員との情報交換会を開催し、顔の見える関係づくりを行う。お互いの役割を理解する事でケースの相談や今後の連絡方法の確認など連携しやすい体制作りをしていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

【各項目の振り返り】

【全体を通して】

区からのコメント

令和4年度横浜市新子安地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者一人ひとりの希望に合わせて、地域ごとの支援機関や関係機関の一覧表を提示する。 ・相談者の意思を尊重し、サービス事業所は公正に選定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全なサービス提供ができるように、事故防止対策の検討や職員研修を積極的に実施する。 ・個人情報保護規程を定めており、当ケアプラザでは、その規程に則り、個人情報の管理に関する担当者と責任者を定めて個人情報保護を推進する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防ケアマネジメント計画書の中に給付以外のインフォーマルサービスやサービスBなど、地域の特性を生かして、「心身」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との連携や地域課題への取り組みを図り、住み慣れた地域での生活をチームとして支援します。 ・毎週定例会議を行うとともに、ケアマネジャー一人ひとりに合った研修に参加し、ケアマネジャーの質の向上を図ります。
利用料金・実費負担	事業所の通常の事業実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、公共交通機関の運賃分を負担していただきます。	事業所の通常の事業実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、公共交通機関の運賃分を負担していただきます。
職員体制	管理者(保健師兼務1名) 保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士(常勤兼務3名) 予防プランナー(非常勤専従1名、非常勤兼務2名)	管理者(介護支援専門員兼務) 1名 介護支援専門員 常勤専従 2名 常勤兼務 1名 非常勤兼務 2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	平均お客様人数: 29.0名 レクリエーションを充実させ、お客様が選択できる環境を整える。介護技術・接遇の研修を強化し質の向上を図る。	平均お客様人数: 7.5名 住み慣れたご自宅での在宅生活継続。 安心して穏やかに過ごして頂けるようにお一人お一人に合わせた環境づくり。	
実施体制	【実施日数】 年末年始(12月29日～1月3日)を除く 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～16時35分 【定員】 35名	【実施日数】 年末年始(12月29日～1月3日)を除く 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～16時35分 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<p>1割 2割 3割 (円) 要支援1、2(週1回程度) :1,793・3,585・5,377 要支援2(週2回程度) :3,675・7,350・11,025 サービス提供体制強化加算 I 2 要支援1、2(週1回程度):95 189 283 要支援2(週2回程度):189 378 566 運動器機能向上加算:242・483・ 724 要介護1:703・1,405・2,107 要介護2:829・1,658・2,486 要介護3 :961・1,921・2,882 要介護4:1,092・2,183・3,274 要介護5:1,225・2,449・3,673 サービス提供体制強化加算 I :24・27・71 中重度者ケア体制加算:49・97・ 145 入浴介助加算 I :43・86・129 入浴介助加算 II :59・118・177 科学的推進介護体制加算:43・86・ 129 食費負担:780 特別な行事・レクリエーション:実費</p>	<p>1割 2割 3割 (円) 要介護1:1,080・2,159・3,238 要介護2:1,197・2,394・3,591 要介護3:1,315・2,629・3,943 要介護4:1,432・2,864・4,296 要介護5:1,550・3,099・4,648 サービス提供体制強化加算 I :24 48 72 個別機能訓練加算 I :30・59・88 個別機能訓練加算 II :22・44・66 科学的推進介護体制加算:44・87・ 131 入浴介助加算 I :44・87・131 入浴介助加算 II :60・120・180 食費負担:780 特別な行事・レクリエーション:実費</p>	
<p>職員 体制</p>	<p>管理者1名(常勤兼務1名) 生活相談員4名(常勤兼務4名) 看護職員8名(非常勤兼務8名) 介護職員31名(常勤兼務4名・非常 勤兼務27名) 機能訓練指導員8名(非常勤兼務8 名)</p>	<p>管理者1名(常勤兼務1名) 生活相談員4名(常勤兼務4名) 看護職員8名(非常勤兼務8名) 介護職員19名(常勤兼務4名・非常 勤兼務15名) 機能訓練指導員8名(非常勤兼務8 名)</p>	
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	介護者のつどい	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	参加者が話し合える場を作り介護のストレス軽減を図る。介護に必要な技術や資源について講師を招き、参加者が学び情報を得ることができる。	5:地域		座談会、在宅医療や施設入所、認知症に関する講義(外部講師) (偶数月の第3木曜日)
2	男介のつどい	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	男性の介護者同士が交流を図り、情報収集や悩みを打ち明けられる場所を設ける。介護者が孤立せず、一人で抱え込んだり、悩み、煮詰まり虐待に繋がらないようストレス軽減に努める。	5:地域		座談会、施設入所やエンディングノートに関する講義(必要時外部講師) (年3回)
3	体操教室	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	転倒防止や筋力アップを図り、要介護状態にならないようにフレイル予防・ロコモ予防を行う。	1:高齢者		ストレッチや筋トレ、コグニサイズなどロコモ予防を行う。 毎月2回(第2水曜日・第4水曜日)
4	CMサロン	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域のケアマネジャーと、連携を深めたり、勉強会をすることで包括的ケアマネジャーを支援していく。	6:事業者	5.6.7	地域のCM・協力医・サービス事業所を呼んで勉強会や交流会とする。
5	民生委員とCMの交流会	平成25年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	民生委員とCMの交流会を通し、顔の見える関係づくりから、関係機関との連携を強めていく。	5:地域	5.6.7	地域の課題を通し、民生委員とCMの気づきを話し合ったり、福祉の勉強会を行う。
6	オルトの勉強会	令和3年	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	オルトビュータワーには民生委員が不在、包括との関わりを持つことで関係づくり構築を図る。	5:地域		四半期に一回
7	民謡教室	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防の一環。地域の高齢者の生きがいづくり・交流・仲間づくり・居場所づくり	1:高齢者		講師の尺八・三味線に合わせて、声合わせのあと、順番に持ち歌を唄っていく。ボランティアが講師対応や各種セッティングを主体的に行っている。
8	太極拳	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	太極拳を通じて地域の方々の健康増進を図る。	1:高齢者		毎月第2第4月曜日に実施。対象年齢を幅広くとらえて、地域に門戸を広げている。準備運動の後、講師・ボランティアの指導のもと、太極拳の型を順番に演じ、さらに連続して行う。
9	ふれあいサロン	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護予防事業として実施。高齢者の生きがいづくり、仲間作り、閉じこもり防止のために行う。	1:高齢者		毎月1回第2水曜日に実施。サロン形式のミニデイサービスとして実施。主に手先を使う創作活動、工作、調理などを行う。途中にお茶とお菓子を頂く時間を入れて、全員でティータイムを同楽する。年に1回外出(工場見学等)レクを行っている。
10	生き絆ストレッチ	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者介護予防事業の一環として、実施する体操教室。神奈川県高齢者介護予防事業として行っていたが、補助金の打ち切りにより、自主財源による事業となる。ストレッチを中心とした筋力アップにより、転倒骨折予防体操を行う。	1:高齢者		毎月第2火曜日実施。参加者には、体調チェック、バイタルチェックを行い、安全面に配慮してから、開始する。スポーツインストラクターの指導のもと、ストレッチを含む体操を行う。
11	ゆる体操	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	激しい運動には適応できない、高齢者の身体を動かしたいというニーズに応え、高齢者等のADLの維持、向上に寄与する。ゆる体操によって、高齢者の介護予防にも役立てる。ストレスや疲労で固まった現代人の身体をゆる体操でゆるめて、血行を良くし、地域住民の健康増進に貢献する。	1:高齢者		毎月第1第3水曜日に実施。ゆる体操指導員の指導により、マットを使用しての仰臥位や長座位での体操や立位での体操。
12	囲碁将棋開放デー	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザを地域住民に広く開放して、近隣住民の交流を深め、地域福祉の貢献につなげる。囲碁将棋を通じて脳や指先を活性化させて、介護予防に役立てる。	5:地域		毎月第2月曜日に実施。13時～16時の間の好きな時間に参加する。地域ケアプラザのボランティアルームにて囲碁将棋の対局を行う。ボランティアが対局の調整を行う。
13	パラダイス	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児やその親が定期的集まれる場所を設け、学校や地域の枠を超えた交流を図る。また、会を通して地域の中で顔の見える関係づくりの構築を図る。	2:障害児・者		毎月第3金曜日16時～20時を開放。ケアプラザ主催というだけでなく、当事者とその家族も巻き込んで事業展開していく。

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
14	はじめま書	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもの放課後居場所づくりを地域の中で確立し、地域の中で子どもを育てる環境づくりを作ることができる。団塊の世代が地域と繋がり、孤立化を予防できる形作りとして、特技を生かせる場をケアプラザから地域に発信することができる。こどもの悩みを聞く機会が持てる。	4：子ども・青少年		月に2回(第2・第4火曜)に書道教室を行う。講師と地域のボランティアさんにて開催している。子どもたちに地域活動へ興味を持ってもらえるように、ケアプラザ広報紙のタイトル部分を書いてもらった。
15	かなプラ子育て応援タイム	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	神奈川区地域子育て拠点かーちえと新子安すすく子がめ隊と新子安地域ケアプラザの共催事業。子育て支援を目的に乳幼児をもつ養育者を対象にストレス解消と交流促進を図る。	3：養育者及び乳幼児		子育て中の親子のふれあいや交流を図り、顔の知れた子育てが地域の中で行えるように年3回の事業を実施する。
16	男の食講座「男組」	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	単独高齢者、高齢者世帯が増加している中、男性高齢者も簡単な料理をする技術を身につけておく必要があり、料理をするきっかけづくりをする。男性高齢者の社会的孤立の解消、親睦・交流を深める。男性の家事の自立を図る。	1：高齢者		毎月1回第2日曜日に実施。管理栄養士である料理の先生の指導のもと、調理から、試食、後片付けまで行う。試食の時間等に食材や栄養の話などとして、交流を深める。平成24年度より、自主団体となり、地域ケアプラザが後方支援を行う。
17	なべの会	平成13年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の高齢者のひきこもりを防止。独居老人等の社会的孤立を防ぐ。集いの場として食事会の開催。	1：高齢者		新子安地区連合主催の食事会なべの会を開催。毎月1回主として独居高齢者対象の会食サービスボランティア活動を実施。地域や町会の各種イベントにもボランティアとして参加。
18	和の会	平成13年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の高齢者のひきこもりを防止。独居老人等の社会的孤立を防ぐ。集いの場として食事会の開催。	1：高齢者		入江1丁目東部町愛会主催の高齢者向け食事会和の会を開催。毎月1回主として独居高齢者対象の会食サービスボランティア活動を実施。地域や町会の各種イベントにもボランティアとして参加。
19	新子安地区すすくかめっ子	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域ぐるみで世代を越え、子どもを見守りながら育んでいける街づくりのための親子のたまり場づくり。お母さんたちの居場所づくり、仲間づくりができるように支援する。	3：養育者及び乳幼児		新子安地区すすくかめっ子として実施。開催時間内に自由に出入りして、子どもを遊ばせたり、親同士で情報交換をする。毎月第3水曜日に児童委員等のボランティアにより実施。今年度からは日産ウェルフェアで開催していた物も、毎月第4日曜日にケアプラザで開催する運びとなった。開催日には安全等に充分に配慮する。
20	とんぼ☆プラザ	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援事業の一環として放課後余暇支援を行い、地域の学童保育事業を支援する。関係機関との連携強化。地域の子どもたちとボランティアとの世代間交流。	4：子ども・青少年		子育て支援事業として、地域の学童保育を担っている子安学童クラブとんぼと、H24年度より共催事業として実施することになった。
21	子安赤ちゃん学級	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域で第1子乳幼児を持つ親を対象とした子育て支援。子育ての悩みや不安の相談や親同士の情報交換の場の提供。	3：養育者及び乳幼児		神奈川区福祉保健センターこども家庭支援課が担当。支援者がついて行う。毎月第1水曜日前午に開催。出入り自由で、開催時間内の好きな時間に参加できる。
22	パラダイスNEXT	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がいのある方やその関係者が定期的に集まれる場所を設け、地域の枠を超えた交流を図る。また、会を通して地域の中で顔の見える関係づくりの構築を図る。	2：障害児・者		毎月第3金曜日16時～20時を開放。ケアプラザ主催というだけではなく、当事者と関係機関も巻き込んで事業展開していく。
23	子安台買い物支援	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	子安台地区は高齢化率が高く、高台に位置しているため買い物難民が増加している。自治会やNPO法人と共に地域住民の暮らしを支える取り組みを実施。継続的な運行が出来るよう支援する。	1：高齢者		子安台1丁目・2丁目を対象に毎週水曜日15:00～近隣のスーパーへの送迎を実施している。

令和4年度「横浜市新子安地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871		16,631,871	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,032,040	0	21,032,040	0	21,032,040	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	0	11,313,000	
本俸	11,313,000		11,313,000		11,313,000	
社会保険料	0		0		0	
手当計	0		0		0	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	0	1,358,000	
旅費	0		0		0	
消耗品費	1,358,000		1,358,000		1,358,000	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	0		0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	306,000	0	306,000	0	306,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000		264,000	
その他	0		0		0	
管理費	6,676,000	0	6,676,000	0	6,676,000	
光熱水費	0		0		0	
清掃費	6,376,000		6,376,000		6,376,000	
機械警備費	0		0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税	0		0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	0	21,032,040	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	0	264,000	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	0	△ 264,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目内の訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市新子安地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000		29,108,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,083,000	0	37,083,000	0	37,083,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	0	32,689,000	
本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
社会保険料	0		0		0	
手当計	0		0		0	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	0	1,303,000	
旅費	0		0		0	
消耗品費	1,303,000		1,303,000		1,303,000	
会議滞在費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	0		0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	0	1,190,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他	0		0		0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	0	1,775,000	
光熱水費	0		0		0	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械警備費	0		0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	37,083,000	0	37,083,000	0	37,083,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	0	560,000	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	0	△ 560,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市新子安地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,310		14,310	25,906		25,906	96,095		96,095	35,416		35,416
	その他	0	0	0	0	0	0	74	0	74	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0	0		0	0		0	0		0
	その他	0		0	0		0	74		74	0		0
	収入合計(A)	14,310	0	14,310	25,906	0	25,906	96,169	0	96,169	35,416	0	35,416
支出	人件費	3,384		3,384	22,059		22,059	71,386		71,386	22,621		22,621
	事務費	6,957		6,957	1,628		1,628	7,305		7,305	1,582		1,582
	事業費	0		0	59		59	12,350		12,350	4,131		4,131
	管理費	0		0	0		1,628	9,036		9,036	3,933		3,933
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0	0		0
	消費税	0		0	0		0	0		0	0		0
	介護予防プラン委託料	707		707	0		0	0		0	0		0
	介護予防プラン委託料	6,933		6,933	0		0	0		0	0		0
	その他	0		0	0		0	0		0	0		0
	支出合計(B)	10,341	0	10,341	23,746	0	25,374	100,077	0	100,077	32,267	0	32,267
	収支(A)-(B)	3,969	0	3,969	2,160	0	532	-3,908	0	-3,908	3,149	0	3,149

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。